

議会報告会を開催

明石市議会では、市民の意見を把握し議論や政策立案等に役立てるため、議会報告会を開催しています。委員会ごとにテーマを決めて、関係する団体と意見交換を行いました。

明石市の入札に関する現状および課題

兵庫県建設業協会明石支部
兵庫県電気工事工業組合明石支部
明石市管工事業協同組合
兵庫県建築士会
兵庫県建築士事務所協会
×
総務常任委員会

令和6年3月28日に、関係団体の計12人と意見交換を行いました。

委員から入札制度の課題における前提や入札制度によりもたらされたもの、行政の責任について問題提起を行った後、関係団体から現状の説明があり、今後取り組むべき課題を話し合いました。

入札制度改革の影響

●競争性の確保により、談合・不正の防止につながった。

●赤字覚悟の応札やダンピング受注が増加した結果、事業者の経営が悪化し、担い手不足やインフラの維持管理に支障が生じている。

入札制度の課題と行政の責任

●物価高騰への対応や社会情勢に応じた入札制度の見直し、最低制限価格の適用範囲の拡大等、多くの課題がある。

●行政には、透明性、公正性、競争性を確保することで市民の信頼を得ながらも業者や業界の持続可能性を考慮していくことが求められる。

各団体からの説明・意見

●地元業者の減少や後継者不足の深刻化、古くなったインフラの維持が課題である。

●入札数が少なくプロポーザル方式の入札が多いため、市外業者や大手が有利である。

●入札競争の激化で市内業者が減ってきており、災害時の対応が困難になりつつある。

●効率的な書類の提出方法を検討してほしい。



入札の課題対応には行政の役割が重要

●公共工事の年間見通しがあれば雇用の維持に良い影響があるのでは。

●入札を分割すれば市内業者も手を挙げられる。

●民間は電子申請が主流となっている。行政も勉強してもらえないか。

明石の地域医療連携

(一社)明石市医師会
兵庫県病院局
×
文教厚生常任委員会

令和6年2月24日に、関係団体の2人と意見交換を行いました。

関係団体と委員は、コロナ禍や災害時における地域の医療連携や社会的弱者への対応のほか、県立がんセンターの建て替え整備や今後の本市の医療連携策について話し合いました。

地域医療連携と災害医療

●コロナ禍においては、保健所、市民病院、市医師会の三者が、お互いの立場を尊重しながら効率的な医療連携が行われた。

●災害時は、医療需要と医療資源とのバランスが崩れるため、壊滅的な結果をもたらす。

●災害医療に関しても、市の医療のコントロールセンターである保健所を中心に、市民病院、市医師会の医療機関の連携を軸にして市民の安心と安全を確保する仕組みづくりが喫緊の課題である。



地域医療の中核を担う市民病院

県立がんセンターの建て替え整備

●県立がんセンターは築40年が経過し施設の老朽化・狭あい化が進み、増改築も困難な状況であるため、令和8年度の完成を目指し、現地で建て替えを進めている。

●がんとの合併症患者数は年々増加しており、県内の将来推計として、がんおよび主な合併症患者数は2035年頃まで増加見込みである。

本市の医療関係施策

●病児・病後児保育については、保護者が安心して働ける環境づくりのため、医療機関併設型だけでなく、新たな保育所併設型にも協力の具体化を提案している。

●小児科医の不足は認識しており、小児医療の充実のため、小児科診療所開設助成金の具体的な制度設計を一緒に進めていきたい。

明石市の産業振興

明石商工会議所 青年部
×
生活文化常任委員会

令和6年4月25日に、関係団体の8人と意見交換を行いました。

委員から同委員会におけるサポート利用券発行事業の審査の概要や、デジタル地域通貨の視察について報告を行った後、関係団体と今後取り組むべき課題を話し合いました。

サポート利用券発行事業

●利用券を使える店が市内東部地域に多く、市内西部地域に少ない。使える店を増やしてほしい。

●加盟店舗としては、どういった店を使えるのか、どんどんPRしてほしい。

●当初、加盟店に登録しようとしたが、商店街連合会に入っていないと登録できないと言われた。市からの入金も1、2カ月かかると聞き、運転資金に不安を感じた。もう少し登録しやすくしてほしい。



利用店舗の拡充が課題(サポート利用券)

デジタル地域通貨の視察

●地域通貨は、加盟店舗や利用者が増え、流通してこそ価値がある。導入については、今後の検討課題である。

●明石市の入札において、市外業者が応札する事例が増えている。市内業者は明石市に納税し

て利益を還元しているが、市外業者を入れることによって、利益が外部に流出している。市がもっと市内業者を育成・支援していくことが大事である。

●明石で再就職を希望する第2新卒者は、ハローワーク以外に母校の先生に相談をしているが、現状ここで終わっている。取りまとめる部署が市内であればハローワーク以外でも選択肢が広がり、地元で再就職できる若者が増えると思うが、情報の共有ができないか。

公園、運動施設の今後の在り方

明石野球協会 協会
明石市バレーボール協会 協会
(一社)明石サッカー協会 協会
明石市バスケットボール協会 協会
明石市剣道連盟 協会
明石市柔道協会 協会
(一社)兵庫県サッカー協会 協会
公益財団法人日本バレーボール協会 協会
あかしパラスポネット 協会
×
建設企業常任委員会

令和6年4月22日に、関係団体の計17人と意見交換を行いました。

関係団体と委員は、明石海浜公園、明石中央体育会館、大蔵海岸砂浜、大蔵海岸多目的広場、17号池魚住みんな公園の今後の在り方や、それに関連する事項について話し合いました。

明石海浜公園

●グラウンドは、でこぼこがひどく、水はけが悪い。臨時球技場の近くにトイレが無い。

●大会が開催できる体育館は同体育会館1カ所だけであり、各団体で予約を取り合っている状況である。交通アクセスも車のみであり、駅から近い場所に新たな体育館ができれば各団体のフラストレーションも解消できる。

●手続きが体育会館窓口の対面による申請だけのため煩雑である。インターネットによる申

請手続き、口座振り込みによる利用料金の支払い、大会当日の料金精算を検討してほしい。



砂浜までのスロープ(大蔵海岸)

大蔵海岸砂浜

●電気系統までの距離が遠く、イベント開催には音響面で課題がある。昨年、ビーチを利用してイベントを開催した

●多目的グラウンドのフェンスが低い。ボールが簡単にフェンスを越えて危険なので高くしてほしい。

●現状の第3週と第4週の土日に限った団体使用では足りず、大会利用に際して、他市の施設を借りている状況である。

17号池魚住みんな公園

●多目的グラウンドのフェンスが低い。ボールが簡単にフェンスを越えて危険なので高くしてほしい。

●現状の第3週と第4週の土日に限った団体使用では足りず、大会利用に際して、他市の施設を借りている状況である。

●現状の第3週と第4週の土日に限った団体使用では足りず、大会利用に際して、他市の施設を借りている状況である。